

ダイバーシティ戦略推進本部

diversity.ynu.ac.jp

「横浜国立大学ダイバーシティ推進宣言」に基づき、2020年4月に設置されました。当本部は、全体施策の企画立案及び関係部局との連絡調整を行う「ダイバーシティ統括部門」、旧男女共同参画推進センターの後継として、全ての学生と教職員に対するジェンダー平等、両性支援を目指す「男女共同参画部門」、障がいのある学生、セクシャルマイノリティの支援と啓発活動を展開する「バリアフリー推進部門」の3つの部門にて構成されています。

※障がい学生支援室については、p19に記載。

全学機構

研究推進機構

www.ripo.ynu.ac.jp

研究推進機構は、2020年4月から、研究戦略推進部門、産学官連携推進部門及び機器分析評価センターの2部門1センター体制としました。研究戦略推進部門では、研究を強力に支援するためにURA制度と研究情報分析体制を導入し、研究関連情報の収集と活用を強化するとともに、研究環境の整備と支援を通じて、各教員が自由な発想に基づいて展開している研究活動を推進しています。また産学官連携推進部門では、重点支援研究分野を設定して大学の強みのある研究を推進すると同時に、国、自治体、企業との未来ビジョンを共有できる大型の共同研究の実施、知財活用等を通じて産学官連携を推進しています。

機器分析評価センター

www.iac.ynu.ac.jp

機器分析評価センターでは、電子顕微鏡や核磁気共鳴装置などの大型機器を含む最先端の精密分析機器を集中的に設置・管理しています。また放射性同位元素 (RI) に関する教育・研究を行うRI教育研究施設が附設されており、ここでは各種の放射線測定およびライフサイエンス研究機器類を設置・管理しています。設置している機器は、学内外の物理・化学・材料・環境科学・生命科学などに関する先端的な研究の推進のために開放しています。また、高校生向け機器体験プログラム、社会人向けの公開講座や近隣企業からの分析相談を受けており、地域社会との連携活動も推進しています。



情報戦略推進機構

情報戦略推進機構は、本学ビジョンの実現に向けた情報戦略の策定、情報施策の企画立案とその実現を目的とし、情報戦略部門と情報リスク管理部門において、(1) 情報基盤の構築・運用と情報サービスの提供に関する基本方針の決定と推進、(2) 情報セキュリティに関する基本方針の決定と推進をそれぞれ行なっています。そして、情報基盤センターにおいて、(3) これらの基本方針に基づいた実務を行なっています。本機構では、さらに情報戦略推進機構運営会議において、情報戦略の重要事項に関して、全学的な審議を行なっています。

情報基盤センター

www.itsc.ynu.ac.jp

本学における教育活動ならびに研究活動を効果的かつ効率的に推進するために、組織的な情報セキュリティ管理とITサービス管理の仕組みを取り入れることによって、高品質のITサービスの提供とサービス利用者に対する利活用支援を行なっています。また、情報ネットワークや情報セキュリティをはじめとする情報教育の提供や教材開発、ITサービスの価値創造に向けた先端的ITの調査研究も行なっています。



全学機構

国際戦略推進機構

www.kokusai-senryaku.ynu.ac.jp

国際戦略推進機構は、横浜国立大学のグローバル人材の育成、国際学術研究及び国際連携をより積極的、戦略的に推進することを目的に、国際的な交流プロジェクトや全学的グローバル教育を担当する「企画推進部門」と、グローバル化の基盤となるコミュニケーションや語学の教育を担当する「基盤教育部門」、留学生に対する日本語・日本事情教育を行うと共に、短期留学国際プログラムの運営等を行う「国際教育センター」で構成されています。また、海外に設置した国際プラチ (海外協同教育研究拠点) を活用した教育プログラムを実施しています。

国際教育センター

www.isc.ynu.ac.jp

本学の留学生に対する日本語・日本事情教育を行うと共に、短期留学国際プログラムの運営、日本人学生と留学生が共に学ぶ授業科目や外国人留学生のための授業科目を開講しています。また、留学生の相談の対応、日本人学生の留学に関する相談の対応や情報提供を行っています。



安全衛生推進機構

安全衛生推進機構は、安全衛生に関する事故、薬品管理、怪我、病気の各種リスクを適切に把握し、改善を行うため、2020年4月に設置されました。当機構にて安全衛生管理を組織的に行うことにより、管理体制を強化・推進し、安全衛生に関するリスクを低減させるとともに、安全衛生教育・各種研修を計画的に行い、安全衛生に関する意識の向上を図ってまいります。

※保健管理センターについては、p19に記載。

安全衛生センター

安全衛生センターは、全学的な安全衛生管理の徹底、充実及び教育を図るため、化学物質・高圧ガスの管理、作業環境測定、教職員・学生に対する安全衛生教育等を行っています。また、学内の関係部署が実施する安全衛生管理業務に関し、助言及び支援を行う等、安全衛生活動のマネジメントを行っています。

